

3年生 学年通信



【学年目標】：原点回帰 ～GOOD TO BETTER～

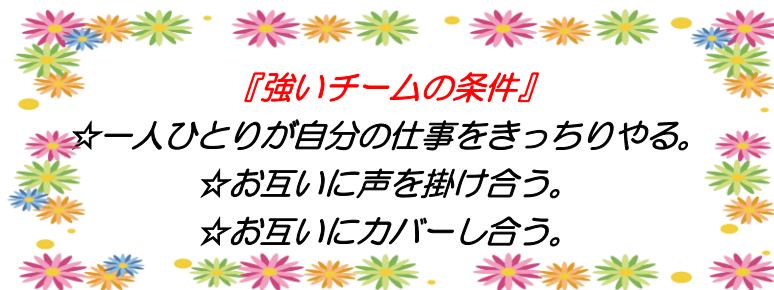
※初心を忘れず、足元を見つめ直し、よりよくなっていこう！という願いを込めて決めました。

我が3年生には 枕 詞 があります。それは「中学校生活最後の～」です。5月は「中学校生活最後の体育祭」です。今までの経験を生かし、できる限りの全力を尽くし、悔いのないように完全燃焼してください。目標はもちろん1位。それもぶっちぎりの優勝。そのために決して1秒たりとも手を抜かず、全力を尽くし、知力を尽くし、声を合わせて、心を一つにして戦うのです。声をからしてやり尽くした先には、きっと単なる勝った負けたの結果よりも価値のある充足感が待っているはず。目的は全員成長。強いチームを目指して、全員がやりきった思いで、清々しい笑顔で最後の体育祭を終えてください。



【保護者の皆様へ】

4月24日（水）に授業参観が行われました。参加いただき、ありがとうございました。また、5月16日（木）には、体育祭が行われます。是非、ご都合が良ければ子どもたちの一致団結した姿を見に来てください。一人ひとりが全力を尽くし、競技だけでなく、準備や運営、応援など、最高学年として体育祭を支え、盛り上げる大きな力となっている所にもご注目ください。よろしくお願いいたします。



『強いチームの条件』

- ☆一人ひとりが自分の仕事をきっちりやる。
- ☆お互いに声を掛け合う。
- ☆お互いにカバーし合う。

野球、サッカーでもバスケットでもそうですが、チームプレーの必要なスポーツではこの3つがないと強いチームになれないと言われています。

☆「一人一人が自分の仕事をきっちりやる」

これは当然ですね。ピッチャーがピッチャーゴロを捕らなかつたり、ゴールキーパーがゴールを守らなかつたりしては強いチームができるはずがありません。学級で言えば日直や当番など自分のすべき仕事をきっちりとやるということです。

☆「お互いに声を掛け合う」

これも大切なことです。フライが上がったとき、他のポジションの人が「セカンド！」と声を掛けたり、セカンドが「オーライ」と声を出したりしましょう。日直や当番の人が忘れたとき、「おい、これやらなくちゃだめだよ。」と声をかけてやることです。

☆「お互いにカバーし合う」

野球で一塁の守備範囲でもない、かといって二塁の守備範囲でもないゴロが飛んできたとします。一塁手も二塁手も「自分の守備範囲ではないから」といって放っておくでしょうか。そんなことはありません。たとえ無理でもお互いにボールに飛び付くはず。自分の責任でなくてもお互いにカバーし合うことが大切なのです。「強いチームの条件」はそのまま「よい学級の条件」にも当てはまります。全員で高まり合うようなすばらしいチームを創ってほしいものですね！！！！